

周防大島町の話題

周防大島中学校が開校しました

4月7日、久賀中学校、東和中学校、安下庄中学校を統合して誕生した周防大島中学校の開校式が同校の講堂にて行われました。

式典では、3年生の藤本沙弓さん原作で、本町出身のグラフィックデザイナー新村則人さんが補作補整した校章入りの校旗を、藤本町長が豊島正行校長に授与しました。

藤本町長は、「新しい出会いや環境の変化で戸惑うこともあろうかと思いますが、自分の幸せを掴むため、互いに切磋琢磨し、周防大島中学校の校風と歴史を築かれることを期待しています」とあいさつしました。

生徒を代表してあいさつした3年生の櫛部水月さんは、「今回の統合も少子高齢化で、子どもの数が減少していることが、理由の1つとして挙げられています。周防大島中学校の生徒として、この問題にしっかり向き合い、ボランティア活動や大島の紹介、他の地域との交流など、さまざまな案を仲間と出し合い、実践し、少しでも周防大島町に貢献していきたい」と想いを語りました。



◀校旗授与



▼生徒代表あいさつ

後半では、星野哲郎先生の長男でシンガーソングライターの有近真澄さんが作詞作曲した校歌が披露されました。

これから周防大島中学校は、閉校した3校の伝統や想いを引き継ぎ、新たな歴史を築いていきます。

第4次周防大島町行政改革大綱および第4次周防大島町行政改革大綱実施計画を策定しました

令和3年度から7年度までの5年間における、町の行政改革推進のための基本方針やその進め方を定めた第4次周防大島町行政改革大綱および実施計画が、周防大島町行政改革推進委員会の答申を受け策定されました。

第4次大綱および実施計画については、町ホームページに掲載しています。

▶藤本町長へ答申書を手渡す周防大島町行政改革推進委員会の中元みどり会長と平田浩一副会長(3/26)



▲藤本町長にハンドジェルを寄贈する柏本芳久氏

ハンドジェルを寄贈

4月14日、株式会社ツルハグループドラッグ&ファーマシー西日本から、ハンドジェル350本の寄贈がありました。

寄贈に訪れた株式会社ツルハグループドラッグ&ファーマシー西日本 営業本部 山口・九州店舗運営部スーパーバイザーの柏本芳久氏は、「地域の方の感染予防に役立てていただければ」と寄贈への想いを語りました。

ハンドジェルは、町内の保育所や小中学校に配付し、子どもの手洗い・手指衛生のために活用されています。